

家政学部 家政経済学科 履修モデル

経済・経営コース 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン、日本生命保険、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、JTB、サントリーホールディングス、セブン-イレブン・ジャパン、神奈川県庁、日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計				
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数					
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2-I	0.5	教養特別講義2-II	0.5			2				
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8				
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2										
		アクティヴ・イングリッシュa	2										
アクティヴ・イングリッシュb		2											
情報処理	基礎情報処理	2						2					
身体運動	身体運動 I a 身体運動 I b	1 1						2					
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 法律とは何か	2						12					
	世界経済	2											
	B 心理学	2											
	地球の自然と資源	2											
	C 哲学	2											
学部共通科目	人間と生活	2	生活と児童	2	家族関係論	2		6					
学科学目	基礎論	経済学入門 I	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。			演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。	18				
		経済学入門 II	2										
		生活経済入門	2										
	経済・経営コース	生活・家庭管理論 I	2						マクロ経済学 I	2	生活・家庭管理論 II	2	8
		女性労働論 I	2						マクロ経済学 II	2	生活経済論	2	
		経営学入門	2						ミクロ経済学 I	2	社会保障論 I	2	
		地域経済論	2						ミクロ経済学 II	2	公共・生活ガヴァナンス論 I	2	
	コース共通	経済統計学 I	2						経営組織論	2	国際経済 日本経済論 会計学 I 会計学 II 金融論 I 金融論 II	2 2 2 2 2 2	36
		生活公共入門	2						マーケティング論	2			
		フィールドスタディ(農業・農村)	2						外国書講読E-I	2			
			外国書講読E-II	2									
			経済政策 I	2									
			経済政策 II	2									
			財政学 I	2									
			財政学 II	2									
			経営戦略論 I	2									
			経営戦略論 II	2									
		女性労働論 II	2										
		経済統計学 II	2										
		生活と経営学	2										
		環境経済学	2										
		生活と民法 I	2										
		社会調査の方法	2										
経済・経営演習				経済・経営演習 I	2	経済・経営演習 III	2	8					
公共・生活演習				経済・経営演習 II	2	経済・経営演習 IV	2						
卒業論文						卒業論文	2	2					
関連諸学													
自由選択科目			NPOとNGO	2	現代男性論 女性と職業 資格英語	2 2 2		8					
資格関係・キャリア	教職課程等												
単位数		45		44.5		32.5		6	128				

()内は卒業要件に含まれない単位数

家政学部 家政経済学科 履修モデル
 経済・経営コース + 社会／公民教職 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン、日本生命保険、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、JTB、サントリーホールディングス、セブン-イレブン・ジャパン、神奈川県庁、日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2-I	0.5	教養特別講義2-II	0.5			2
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2						
		アクティブ・イングリッシュa	2						
アクティブ・イングリッシュb		2							
	情報処理	2						2	
	身体運動	身体運動 I a	1					2	
		身体運動 I b	1						
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 日本国憲法	2						12	
	日本経済	2							
	B 地球の自然と資源 環境と生態系	2							
	C 20・21世紀の思想 世界の古典 I 思想	2							
学部共通科目	人間と生活	2	生活と児童	2	家族関係論	2		6	
学 科 科 目	基礎論	経済学入門 I	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	経済統計学 I	2	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。	22
		経済学入門 II	2		経済学の歴史	2			
	生活経済入門	2	マクロ経済学 I		2				
	生活・家庭管理論 I	2	マクロ経済学 II		2				
	女性労働論 I	2	ミクロ経済学 I		2				
	経営学入門	2	ミクロ経済学 II		2				
	政治学概論	2	経営組織論		2				
	法学概論	2	マーケティング論		2				
	地域経済論	2	外国書講読E-I		2				
			外国書講読E-II		2				
経済・経営コース		生活経済論	2	社会保障論 I	2			4	
公共・生活コース	フィールドスタディ(農業・農村)	2	歴史と経済 I (日本史及び外国史(単位を含む))	2	金融論 I	2		36	
		歴史と経済 II (日本史及び外国史(単位を含む))	2	金融論 II	2				
		会計学 I	2	環境経済学	2				
		会計学 II	2	国際経済	2				
		女性労働論 II	2	社会保障論 II	2				
		経営戦略論 I	2	公共・生活ガバナンス論 II	2				
		特殊講義	2	経済政策 I	2				
				経済政策 II	2				
				経営戦略論 II	2				
				地域生活環境論 I	2				
				地域生活環境論 II	2				
経済・経営演習				経済・経営演習 I	2	経済・経営演習 III	2	8	
				経済・経営演習 II	2	経済・経営演習 IV	2		
公共・生活演習									
卒業論文						卒業論文	2	2	
関連諸学									
自由選択科目	西洋史概説	4	地理学の方法-1	2	地誌学の方法-1	2		8	
			哲学概論	2	宗教学の方法-1	2			
					宗教学の方法-2	2			
資格・キャリア関係科目等	教職基礎論(中高)	(2)	教育学概論(中高)	(2)	社会・地理歴史科教育法	(2)	教育実習 I (中高)	(5)	(33)
			教育心理学(中高)	(2)	社会・公民科教育法	(2)	教育実践演習(中高)	(2)	
			教育社会学(中高)	(2)	公民科教育法	(2)			
			社会科教育法 I	(2)	生徒指導	(2)			
			道德教育の研究(中)	(2)	学校カウンセリング基礎論(中高)	(2)			
			教育工学(中高)	(2)	教育実習 I (中高)	(0)			
					特別活動の研究(中高)	(1)			
					カリキュラム論(中高)	(1)			
単位数		49 (2)		42.5 (12)		30.5 (12)		6 (7)	128 (33)

緑色の科目名は推奨授業科目。()内は卒業要件に含まれない単位数

家政学部 家政経済学科 履修モデル
 公共・生活コース + 司書課程 履修モデル

概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。

身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン、日本生命保険、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、JTB、サントリーホールディングス、セブンイレブン・ジャパン、神奈川県庁、日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計		
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数			
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2- I	0.5	教養特別講義2- II	0.5			2		
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8		
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2								
		アクティヴ・イングリッシュa	2								
アクティヴ・イングリッシュb		2									
	情報処理	2						2			
	身体運動	身体運動 I a	1					2			
		身体運動 I b	1								
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A	社会思想の歴史	2					12			
		女性と政策	2								
	B	心理学	2								
		天文学と宇宙観の歴史	2								
	C	ことばとは何か	2								
	音楽の歴史Ⅱ 西洋	2									
学部共通科目	人間と生活	2	生活と児童	2	生活と住居	2		6			
学科学目	基礎論	経済学入門Ⅰ	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。			20		
		経済学入門Ⅱ	2								
		生活経済入門	2								
		生活・家庭管理論Ⅰ	2								
		女性労働論Ⅰ	2								
		経営学入門	2								
		政治学概論	2								
		地域経済論	2								
		生活と情報	2								
		生活文化論	2								
経済・経営コース					ミクロ経済学Ⅰ	2			8		
					マクロ経済学Ⅰ	2					
					経営組織論	2					
					マーケティング論	2					
	公共・生活コース					家計費論Ⅰ	2			16	
						家計費論Ⅱ	2				
						生活・家庭管理論Ⅱ	2				
						生活経済論	2				
						社会保障論Ⅰ	2				
						公共・生活ガバナンス論Ⅰ	2				
					外国書講読P-Ⅰ	2					
					外国書講読P-Ⅱ	2					
コース共通		フィールドスタディ(農業・農村)	2			消費者政策Ⅰ	2	外国書講読ハイレベルクラス	2		34
						消費者政策Ⅱ	2	経営戦略論Ⅰ	2		
					フードシステム論	2	経営戦略論Ⅱ	2			
					生活組織論Ⅰ	2	公共・生活ガバナンス論Ⅱ	2			
					生活組織論Ⅱ	2	労働経済学Ⅰ	2			
					生活と民法Ⅰ	2	労働経済学Ⅱ	2			
					生活と民法Ⅱ	2	英語で学ぶグローバル経済と生活	2			
					社会調査の方法	2	生活と自治体行政	2			
					社会保障論Ⅱ	2					
自由選択科目			NPOとNGO	2	現代ビジネスと起業	2	資格英語	2	8		
					国際協力・ボランティア論	2					
	教職課程等 司書課程			図書館概論	(2)	図書館情報資源概論	(2)			(30)	
				図書館制度・経営論	(2)	情報資源組織論	(2)				
			生涯学習概論	(2)	情報資源組織演習	(4)					
			図書館サービス概論	(2)	図書館基礎特論	(2)					
		情報サービス論	(2)	図書館情報技術論	(2)						
				情報サービス演習Ⅰ	(2)						
				情報サービス演習Ⅱ	(2)						
				図書館情報資源特論	(2)						
				児童サービス論	(2)						
単位数		47		38.5 (10)		34.5 (20)		8 (30)	128 (30)		

()内は卒業要件に含まれない単位数

家政学部 家政経済学科 履修モデル
 公共・生活コース + 家庭科教職 履修モデル
 概要

生活をめぐる問題について、経済学を基に、家政学や政治学・経営学等の社会科学の成果も取り入れて分析し、学際的に研究することを目指しています。時代とともに複雑化する生活問題から最重要視するテーマをそれぞれに見つけ、問題の解決方法を探り、分析する力を身につけます。
 身近な生活問題から地球規模の環境問題まで、幅広く追究することができます。基礎科目を履修した上で、個々の興味に応じて「経済・経営コース」と「公共・生活コース」に分かれます。

主な進路(就職・進学)

損保ジャパン, 日本生命保険, 三菱東京UFJ銀行, 三井住友銀行, JTB, サントリーホールディングス, セブン-イレブン・ジャパン, 神奈川県庁, 日本女子大学大学院家政学研究科生活経済専攻

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		計										
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数											
教養特別講義	教養特別講義1	1	教養特別講義2-I	0.5	教養特別講義2-II	0.5			2										
基礎科目	外国語 (英語)	プレゼンテーション・イングリッシュa	2						8										
		プレゼンテーション・イングリッシュb	2																
		アクティヴ・イングリッシュa	2																
アクティヴ・イングリッシュb		2																	
情報処理	基礎情報処理	2						2											
身体運動	身体運動 I a	1						2											
身体運動 I b	1																		
教養科目 A. 地球市民をめざして B. よき生をもとめて C. 知と感性を磨く	A 日本国憲法	2						12											
	社会福祉学	2																	
	B 心理学	2																	
	地球の自然と資源	2																	
C 統計学	2																		
ことばと社会	2																		
学部共通科目	人間と生活	2	家政学概論	2	家族関係論	2		6											
学科科目	基礎論	経済学入門 I	2	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。	生活と情報	2	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。	20										
		経済学入門 II	2				マクロ経済学 I マクロ経済学 II ミクロ経済学 I ミクロ経済学 II 経営組織論			2	10								
		生活経済入門	2							社会保障論 I		2	16						
		生活・家庭管理論 I	2									金融論 I 経営戦略論 I 特殊講義 外国書講読ハイレベルクラス		2	32				
		女性労働論 I	2											公共・生活コース		2	8		
		経営学入門	2													公共・生活演習 I 公共・生活演習 II		2	2
		生活公共入門	2															卒業論文	
	地域経済論	2	関連諸学																
	生活文化論	2																	
	経済・経営コース																		
公共・生活コース																			
コース共通	フィールドスタディ(農業・農村)	2																	
経済・経営演習																			
公共・生活演習																			
卒業論文																			
関連諸学																			
自由選択科目	学科科目「関連諸学」系列等		調理実習 I	1	衣服科学	2		14											
			調理実習 II	1	衣服実習 I	1													
			保育学(実習及び家庭看護を含む)	2	衣服実習 II	1													
			栄養・食品科学	2	住居論(製図を含む)	2													
			家庭電気・機械及び情報処理	2															
資格・科目等	教職基礎論(中高)	(2)	教育学概論(中高)	(2)	家庭科教育法 II	(2)	教育実習 I(中高)	(5)	(31)										
			教育心理学(中高)	(2)	家庭科教育法 III	(2)	教職実践演習(中高)	(2)											
			教育社会学(中高)	(2)	生徒指導	(2)													
			家庭科教育法 I	(2)	学校カウンセリング基礎論(中高)	(2)													
			道德教育の研究(中)	(2)	教育実習 I(中高)	(0)													
			特別活動の研究(中高)	(1)															
			カリキュラム論(中高)	(1)															
			教育工学(中高)	(2)															
単位数		45 (2)		48.5 (14)		34.5 (8)		6 (7)	134 (31)										

緑色の科目名は推奨授業科目。()内は卒業要件に含まれない単位数